

平成25年度大木町健全化判断比率及び資金不足比率の報告

健全化判断比率の状況

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
大木町健全化判断比率	— %	— %	8.0%	— %
早期健全化基準	15.0%	20.0%	25.0%	350.0%
財政再建基準	20.0%	30.0%	35.0%	

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字額がないため算定していない。
 実質公債費比率は、前年度より0.1%低い。
 将来負担比率は、将来にわたっての負担を収入が上回っているため算定しない。
 いずれの比率も国が定めた早期健全化基準を下回っている。

資金不足比率の状況

	資金不足比率
大木町水道事業資金不足比率	— %
経営健全化基準	20.0%

※資金不足額は生じていないため比率は算出していません。

株式会社大木町健康づくり公社アクアス経営状況報告

- ・25年度の入館者数は、対前年比で+9280名（5%増）となった。
- ・「くるるん液肥」を活用した平成24年度特別栽培米「環のめぐみ」玄米77トンについては、10月までに完売した。
- ・まち歩き都市農村交流事業では、大木町の特長を生かしたウォーキングイベント（さるこい）を年6回開催した。

一般社団法人サスティナブルおおき経営状況報告

- ・おおき循環センターにおいては、生ごみ収集状況は1235.1t、水稻などのメタン発酵消化液の活用は、94.9haで、4973.2tの散布を行い、環のかおりは607本販売した。また、道の駅おおきの来場者は、22万3600人となった。
- ・環境プラザでは、リユース品販売等で89万170円を売り上げ、おもちゃクリニックでは20件の修理を完了した。

財団法人ひしのみ国際交流センター経営状況報告

- ・将来を担う青少年の健全育成を目的とした青少年ベトナム研修事前視察、地域の国際交流のきっかけづくりや国際理解の向上を目的とした語学講座・海外の異文化に触れることができる交流事業を実施した。

**大木町議会報告会を
開催します**

日時 平成26年11月29日（土）

午後7時～

場所 大木町こっぽーっとホール

（大木町総合体育館内）

4月から施行している大木町議会基本条例に基づき、大木町議会報告会を開催します。

町民のみなさんに、議会についてわかりやすく理解が深まるよう各議員、鋭意準備を進めています。みなさんのご参加を心よりお待ちしております。

（議会だより No.116 をお持ちください）

※内容は一部変更になることがあります